



2024 ねん5がつごう (no. 259) **やすとしよかん**

ほんかん	10:00~18:00 (火ようび~日ようび)	でんわ 077-586-0218 ファクス 077-587-5976
ちゅうずぶんかん	10:00~17:15 (火ようび~日ようび)	でんわ・ファクス 077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	



こどもむけイベントのお知らせ

★おはなしの森

5月5日, 12日, 19日, 26日 (日)

場所: おはなしコーナー 10時30分~

絵本やかみしばいをよみます(3歳~)

★ちっちゃなおはなしの森

5月9日 (木) 11時~

場所: おはなしコーナー

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

★ちっちゃなおはなしの森 in 中主

5月23日 (木) 11時~

場所: 中主分館

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 おはなしの森	6	7	8	9 ちっちゃなおはなしの森	10	11
12 おはなしの森	13	14	15	16	17	18
19 おはなしの森	20	21	22	23 ちっちゃなおはなしの森 in 中主	24	25
26 おはなしの森	27	28	29	30	31	

※**■**の日はとしよかんはお休みです

『ワレワレはアマガエル』

松橋利光/文・写真 (アリス館)

K487

カエルといえば、たんぽでよく見かける「アマガエル」。でも、みんなはアマガエルのくらしをどのくらい知っているだろうか? 大きななき声のひみつや、産卵からおたまじゃくしの成長、しょくじの方法、冬眠までをたのしく紹介します!



『きみとぼく』

谷口智則/著 (文溪堂)

E/キ

きみとぼくは、ぜんぜんちがう。きみはおおきいし、ぼくはちいさい。ほかにもちがうところはいっぱいあるけど、きみとぼくはなかよしだ。でも、あるひきみがやさしくしてくれたのに、ぼくはずるいことをしてしまって…。



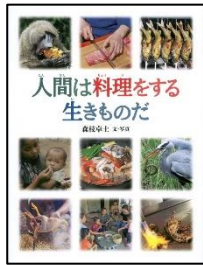
あたらしくはいったほん

『人間は料理をする生きものだ』

森枝卓士/文・写真 (福音館書店)

K383

動物たちはすごい。たくましい歯をもつライオン。いくつもの胃をもつウシ。毒のある葉を食べられるコアラ。どれも、人間にはまねできません。でも人間は、料理をします。料理をして、そのままでは食べられないものも、食べられるようにするのです。人間が食べものを口にするまでを、写真とともに紹介します。



『ほんとにともだち?』

如月かずさ/作 高橋和枝/絵 (小峰書店)

K913/キ+

くまのまあくんとためきのたんくんは、家にいっしょにいても、べつべつにあそんでいて、あんまりしゃべらない。おねえちゃんに「なががよさそうに見えない」といわれたまあくんは、「ぼくたち、ほんとうにともだちなのかな?」とかんがえこんでしまった。



★ほかにもあるよ! 「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます

『チムとゆうかなせんちょうさん』 E/74

エドワード・アーディゾーニ/ぶん
エッセイ (福音館書店)

ふなのりになりたいチムは、おおきなふねにもぐりこみました。ふねのしごとをてつだいながらくらしていましたが、あるひ、すごいあらしがやってきました。

★「チム」シリーズはほかにもあります。



『アリーテ姫の冒険』 K933/コル

ダイアナ・コールズ/著 ロス・アスキス/絵

グループ ウィメンズ・プレス/訳 (大月書店)

かしこく元気いっぱいのアリーテ姫は、悪い魔法使いボックスにしごとをいいつけられ、きけんな冒険の旅にでかけます。魔法の水がわくという森には、たくさんのへびがいて…。



『世界冒険アトラス』

レイチェル・ウィリアムズ/文

ルーシー・レザーランド/絵 (徳間書店) K290

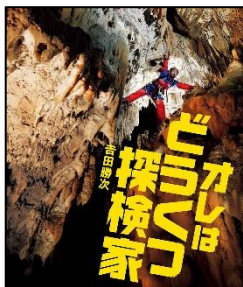
オーロラを見ながら眠ったり、ハスキー犬の引くそりに乗ったり、ペンギンに会いにいたり…。世界にはわくわくする冒険がいっぱい。ページをめくって、冒険の旅にでかけよう！



『オレはどうくつ探検家』

吉田勝次/著 (ポプラ社) K454

ジャングルの草や木をかき分けながら進んで、せまい入口からどうくつに入る。どうくつの中にはきれいな鍾乳石があったり、生き物がいたり。さあ、どうくつ探検に出発だ！

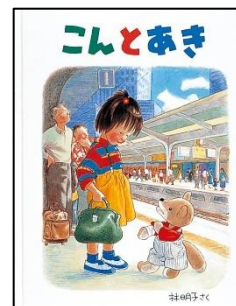


ぼうけん しよう！

『こんとあき』

林明子/さく (福音館書店) E/コソ

「あき」があかちゃんのところから、いつもいっしょだった、ぬいぐるみの「こん」。あるひ、こんのうでがほつれてしまいました。こんは、あきといっしょに、おばあちゃんにうでをなおしてもらうためにでかけます。

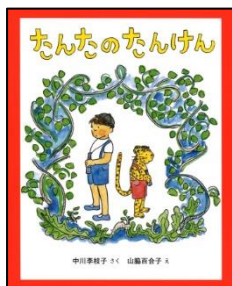


『たんたのたんけん』 K913/ナカ

中川李枝子/さく 山脇百合子/え (学研プラス)

たんじょう日のあさ、たんたは「たんけんのちず」をみつけます。さっそくたんけんに出かけると、どこからか、へんなひょうの子があらわれて…。

★『たんたのたんてい』もあります。

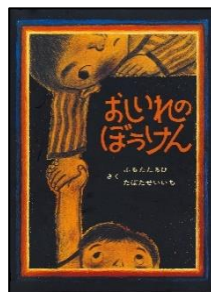


『おいしいのぼうけん』

ふるたたるひ/さく たばたせいいち/え

(童心社) E/ナカ

さくらほいくえんには、こわいものがふたつあります。ひとつはおいしいで、もうひとつはねずみばあさんです。あるひ、いたずらをやめなかったさととあきは、おいしいにいられてしまいました。



『ドリトル先生アフリカへ行く』

ヒュー・ロフティング/著 金原瑞人 藤嶋桂子/共訳

(竹書房) K933/07

ドリトル先生は動物のお医者さんだ。アフリカのサルのあいだで、おそろしいびょうきがはやっていることをしたドリトル先生は、アフリカへいくことにした。

★「ドリトル先生」のシリーズはほかにもあります。

